

方剂名	効能	生薬組成	
		主治および証	病機 方意
書籍			
清熱剤 清宮涼血剤 4			
しんさいたん 神犀丹	涼血解毒	犀角・菖蒲・黄芩各 180 g ・鮮地黄汁・金銀花汁各 500 g ・金汁・連翹各 300 g ・板藍根 270 g ・豆豉 240 g ・玄参 210 g ・天花粉・紫根各 120 g 各薬物の細末を犀角・地黄汁・金汁と搗き混ぜて丸にし、1日2回3gずつを水に溶いて服用する。	
温熱経緯	<p>主治は、温熱暑疫、邪入営血で、意識障害、うわごと、紫斑、口中びらん、咽の化膿、目の充血、舌質が紫紅などを呈するもの。</p> <p>熱毒が盛んで血熱妄行、心神擾乱が生じているので、清宮涼血の犀角・生地黄・玄参・金汁・板藍根・紫根、清熱解毒の金銀花・連翹・黄芩・天花粉、芳香開竅の菖蒲、宣透の豆豉を配合している。</p>		